



ほの国子どもパスポート事業

平成27年度は32施設で利用できます

問い合わせ 政策企画課 ☎51・2180 <http://www.east-mikawa.jp/passport/>

東三河8市町村(豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村)では、東三河地域の公共施設の入場料などを無料にする「ほの国子どもパスポート事業」を実施しています。平成27年度は全32施設(左表を対象に実施します)。

利用期間 4月1日(水)～来年3月31日(木) **対象** 東三河地域在住または在学の小・中学生※東三河地域の学校に通っている子どもには各学校から「ほの国子どもパスポート」が配布されます。東三河地域の学校に通っていない子どもについては、市役所政策企画課(東館) 5階で申請をしてください。 **利用方法** 「ほの国子どもパスポート」を提示すると左表の施設の入場料などが無料になります。※乳幼児は「ほの国子どもパスポート」を提示しなくても無料となりますので、施設利用の際にお申し出ください。詳しくはホームページ参照

■平成27年度ほの国子どもパスポート事業対象施設

市町村名	施設名
豊橋市	総合動植物公園、市民プール、視聴覚教育センター(プラネタリアム)、自然史博物館、美術博物館、二川宿本陣資料館、青少年センター(体育室)、こども未来館(まち空間)
豊川市	ジオスペース館、豊川市プール
蒲郡市	竹島水族館、生命の海科学館
新城市	設楽原歴史資料館、長篠城址史跡保存館、鳳来寺山自然科学博物館、鳳来ゆ〜ゆ〜ありいな(スポーツ施設)、作手B&G海洋センター(プール)
田原市	博物館、吉胡貝塚資料館、赤羽根文化広場(パターゴルフ場)
設楽町	歴史の里田峯城、ふれあい広場(温水プール、トレーニングルーム、多目的ホール)、つぐぐりーんプラザ(プール、トレーニング室)、奥三河郷土館
東栄町	民芸館・博物館、花祭会館、とうえい温泉
豊根村	茶臼山高原(美術館)、森遊館(プール、トレーニング室)、湯〜らんどパルとよね、茶臼山高原スキー場(冬期リフト)、湯の島温泉



ほの国子どもパスポート(豊橋市版の見本)

暮らしの安全安心

特殊詐欺にご用心

問い合わせ 安全生活課 ☎51・2303、
豊橋警察署 ☎54・0110

息子や孫をかたつた振り込め詐欺などの特殊詐欺が多発しています。被害者の99%は振り込め詐欺を知っていたのにだまされています。

犯人は、次のようなことを言って近づいてきますので注意しましょう。

- ・息子や孫を装って「携帯電話が入っていたカバンを盗られた。携帯は止めたけど、仕事の小切手までなくして会社に損を与えた」
- ・証券会社などを装って「名義を貸してください」「名義を貸しましたね。名義貸しは法律違反で逮捕されます」
- ・役所などを装って「医療費の還付金があります」

■振り込め詐欺被害防止のポイント

- ・一人で悩まず家族や近所など身近な人にまず相談しましょう。また、以前から知っている連絡先に確認しましょう
- ・息子や孫の代理人がお金を取りに来ると言ってきた場合は詐欺の可能性があります。豊橋警察署へ連絡し、「だまされたフリ作戦」にご協力をお願いします

わくわく活動ひろば

石巻西川町カタクリ山保存会

豊橋市では、みなさんからの寄附などによるトヨッキー基金(市民協働推進基金)から、社会に役立つ活動に市民協働推進補助金を交付しています。この補助金によるNPOや自治会などの活動を紹介します。



カタクリの花



※周辺の道路は駐車できません。ただし、土・日曜日のみJA豊橋北支店の駐車場が利用できます
問い合わせ 石巻西川町カタクリ山保存会 横田 (053)・880004

私たちは、石巻西川町にあるカタクリ山を保護・保全する会です。豊橋で唯一のカタクリの生息地を有志で守っています。平成25年に設立し、当初会員は8人でしたが、今では11人まで増えました。会員全員で晩春から秋まで下草刈り、晩秋から冬には栗、どんぐりなどの枝打ちや倒木の整理、進入してきた竹の伐採をしています。年が明けるといよいよ3月の開花に伴い見学者が安全に楽しめるように遊歩道の整備をして多くの人を迎えます。平成26年度のくすのき補助金で、以前からの懸案事項であった斜面の崩落箇所の改修ができました。このため、全遊歩道を使って見学できるようになりました。3月中旬から咲くカタクリの花を、ぜひ見に来てください。

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。詳しくは市民協働推進課 ☎51・2483 <http://www.city.toyohashi.lg.jp/5230.htm>

寄附累計
 6,379,901円(平成19年度から)
 556,338円(平成26年度受入分)

再発見!丸山薫

北の春

最終回



丸山薫

朝早く 授業の始めに
 一人の女の子が手を挙げた
 先生 燕がきました

緩みかけた雪の下から
 一つ二つ木の枝がはね起きる
 それらは固い芽の珠をつけ
 不敵な鞭のように
 人の額を打つ
 やがて 山裾の林はつつすらと
 緑いろに色付くだろう
 その中に 早くも
 辛夷の白い花もひらくだろう

どっだろう
 この澤鳴りの音は
 山々の雪をあつめて
 轟々と谷にあふれて流れて流れて流れて
 この凄じい水音は

「北の春」について

丸山薫は戦災にあつて疎開した山形県西村山郡岩根沢で三度の春を迎えました。この詩は、北国の春を迎えた感動をうたったものです。第一連は谷川を雪解け水が、轟々と流れる音を耳にした感動を表現しています。それは北国の遅い春の訪れを告げる響きです。

第二連では、春が一気に押し寄せる状況を、体験を下敷きに、思い描いています。木の枝が「鞭のように」人の額を打つ」という表現は、実際にあり得ることで、ここでは、寒さの中で緊張し、萎縮していた心身を、一挙に解放するものでもあるのです。第二連最後の辛夷の花は、春の訪れの象徴です。高さ十メートルにも達する高木で、早春、枝の先に芳香のある白い大型の花を咲かせます。第三連の、「先生 燕がきました」という女の子の発言は、たしかに春の訪れを表現しています。さつそつとした燕の新鮮な印象は、まさに春の訪れそのものです。女の子の声には喜びが溢れています。

解説 飛高隆夫さん(大妻女子大学名誉教授・丸山薫賞運営委員会委員長)
問い合わせ 文化課 ☎51・20874

詩人丸山薫の没後40年を記念して、薫の作品を紹介します

豊橋市内の平成27年1月の交通事故(人身)

[]は平成26年1月、()は平成27年の合計

- 件数 241件 [247件] (241件)
- 死者 0人 [2人] (0人)
- 傷者 307人 [327人] (307人)

※夜間はスピードを落とすなど十分注意して運転しましょう

豊橋市の人口と世帯

(平成27年2月1日現在)

- 人口 378,790人(前月比100人減)
 [男189,996人/女188,794人]
- 世帯 151,587世帯(前月比40世帯増)

※このうち外国人は13,549人/6,623世帯

被害の増加により急ぎよ掲載することになった「特殊詐欺にご用心」の記事。先日祖母の家に振り込め詐欺の電話がありました(幸い被害はなし)。みなさんも詐欺にはご用心を。(野口)

後編集
 他人事ではありません
 振り込め詐欺